

パパ職員に インタビュー！



看護部

根上 剛さん



◆名前の由来

◆育休取得の
きっかけ

◆育休の時期、
期間について

◆育休を取ると
伝えたときの
奥さんやご家族の
反応

◆育休中の
過ごし方

◆職場復帰
してみた

11月に、第一子となる稀暖（きはる）くんが誕生し、育休を取得した看護部の根上さんに、貴重な体験談を話していただきました！

—まず現在の業務内容を教えてください！

現在は、6階病棟で働きながら週に1回、感染管理認定看護師として医療安全対策室で勤務しています。



—お子さんのお名前の由来を聞いても良いですか？

奥さんの候補の中から「きはる」という名前は決まっていたのですが、漢字を決められずにいました。

そんな中、出産した日が11月では「稀」な「暖」かい日で、退院する日もとても暖かく、「稀暖」しかないと思い、この名前を付けました！

—育休取得のきっかけを教えてください。また言いづらさはありましたか？

育休を取得したい時期がちょうど年末年始で、病棟が忙しい時期なので正直言いづらさはありました。ただ、院長や課長が後押ししてくれ、また同僚たちに「ごめんね」と伝えたら「喜ばしいことだからそんなこと思わずぜひ取って！」と言ってくれたので、決断できました。

—育休の期間や時期はどのように決めましたか？

奥さんが里帰りを終える生後1か月の時に取得したいと思っていました。

総務人事部の担当の方から、金銭面等も考慮した育休の案を出してくれて、僕が予定していた日数より長い、27日取得することができました。





—奥さんやご家族は育休を取ることにどのような反応でしたか？

奥さんのほうが先に男性育休について調べていました（笑）
また今まで義実家には、ほとんど用があるときしか行くことがなかったのですが、「里帰り中でもいつでもおいで」と言ってくれたり、子育てや子供の祝い事などのアドバイスをくれたりと、関わりが深くなりました。

—育休はどうでしたか？

夜中でも3～4時間おきにおむつ替えをしたり、ミルクをあげたりと、体験して改めて母はすごいなと思いました。「看護師だからできるでしょ」と言われていましたが、知識と違い、実際にやってみると全然できませんでした。僕が抱っこしても泣き止みませんが、奥さんが抱っこすると泣き止みます（笑）



—育休を取得して良かったことはありますか？

おむつの減りがこんなに早いことや、お漏らしをすることが多く着替えがたくさんいることを知りました。

産前にも準備をしていましたが色々なものが足りず、奥さんは産後動けないので僕がおむつやミルク、洋服を買いに行ったり、お昼ごはんを作ったりしていました。僕がいなかったら買いに行くことが出来なかったので、育休が取れて良かったです。

また奥さんから「子供がすごい泣くんや～」と言われていましたが、僕がいるときはほとんど泣かず……。先輩に聞いたところ、「ママの不安は子供に伝わるよ。パパがいるとママが安心しているから子供も泣かないのかも」と言われその時は納得しましたが……。実際のところは分かりません（笑）。

子供の成長も日々見るできるので良かったです。



—職場復帰はスムーズにできましたか？

色んな方から「育休どうやった？」

「赤ちゃん可愛いやろ？」など、育休後も気にかけてくれて有難いです。

背負うものが一つ増えたので、また仕事を頑張ろうと思えました。

—育休をとって変わったことはありますか？

今までより家事や料理をするようになりました。

また奥さんのストレスを受け止め、広い心で接することができるようになりました（笑）



—最後に一言お願いします！

聞くよりも体験したほうが、奥さんの大変さ、育児の大変さが分かります！

ぜひ育休を取得して体験してみてください。



—本日は貴重な体験談を話していただき、ありがとうございました！

このように、体験談をお話していただき発信することで、男性の育休について理解し合える職場作りに繋がると思っています。

根上さんは【出生時育児休業】として、12/23～1/4、1/10～23日の2回、合計27日取得されました。

【育児休業】

出産予定日から子供が1歳になるまでに最大1年間、2回まで分割して取得できます。

【出生時育児休業】

従来の育休とは別に、出生後8週間以内に、28日を上限として2回まで分割して取得することができます。